

## I 令和5年度事業計画書

戦後開拓事業により劣悪な条件の土地に入植した開拓者は、山林原野等を手作業などで開墾して農地を切り拓き、今日までたゆまぬ努力を重ね、我が国農業の範となる大規模経営を展開し、国民への安心・安全な食料供給の一翼を担ってきました。現在、開拓営農はその精神とともに二世、三世に引き継がれ、全国各地で畜産、畑作等の分野を中心に多様な農業経営が展開されています。

新型コロナウイルスのまん延防止等重点措置が2022年3月に全て解除されて以降、ウィズコロナの下で消費と設備投資が緩やかに持ち直し、多くの需要項目でコロナ禍前の水準を回復しました。一方、ロシアのウクライナ侵略等による原材料価格の上昇や円安による輸入物価の上昇は国内物価を上昇させ、家計や企業の活動に影響を与えています。また、世界的な金融引締め動き等により、海外の景気減速も懸念されています。

我が国農畜産業についてみると、依然として農業従事者の減少、高齢化が続いています。特に酪農・畜産分野にあっては、農家の減少傾向が続く中で1戸当たりの飼養頭数は増加傾向にあります。一方、ロシアのウクライナ侵略等や急激な円安等に起因する長引く原材料価格の高騰が経営を大きく圧迫しており、酪農・畜産経営を取り巻く環境は依然として大変厳しいものとなっています。

このような中において、開拓営農の持続的発展を図り国民に安心・安全な食料を安定的に供給していくためには、中山間地域など厳しい立地条件の下で畜産・酪農、高冷地野菜、果樹等の分野で意欲的に経営に取り組む開拓農家等に対する支援が不可欠です。

このため、当協会においては、これまでの事業の実施状況及び成果を踏まえ、運営の簡素化・合理化を徹底するとともに、開拓営農の持続的な発展に資するよう、着実に事業を実施してまいります。

また、当協会の開拓者支援事業をはじめとする事業を円滑に実施し所期の目的を達成するためには、会員及び関係機関・団体の協力が不可欠であり、本年度も関係機関等と一層緊密な連携を図りながら事業を展開してまいります。

以上の考え方に立ち、次のとおり本年度の事業計画を定めます。

○ 開拓者支援事業（公益目的事業（公1））

開拓者支援事業は、開拓者の営農の振興を図り国民への食料供給を推進するため、開拓者の営農を支援することを目的とした事業で、研修事業、開拓情報事業、開拓営農振興事業及び調査・研究事業により構成しています。

1 研修事業

研修事業は、開拓者及び開拓後継者の資質の向上・研鑽と相互交流を促進し、農業経営の発展と開拓営農の一層の推進を図り国民生活に不可欠な食料を安定的に供給するため、次により実施します。

(1) 講演会

新型コロナウイルス感染症の蔓延が続いており、その収束が未だに見通せない状況にあることから、現地での開催に代えて、会員等にウェブで配信すること等により実施します。

また、講演関係資料を協会ホームページ（HP）に掲載します。

(2) 海外研修

新型コロナウイルス感染症の蔓延が続いており、その収束が未だに見通せない状況にあることから、海外での現地研修に代えて、コロナ禍や各種経済連携協定発効の下での海外の農畜産業の現状等について取材し、記録媒体等により会員等に紹介することにより実施します。

(3) 全国開拓青年・女性研修会

我が国農業・開拓営農の担い手である開拓後継者として全国で開拓営農に取り組んでいる青年・女性の資質向上と相互の連携強化を図るため、全国開拓青年・女性研修会を全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共催により実施します。

なお、今年度の全国開拓青年・女性研修会は、全国開拓代表者大会の開催に併せて実施します。

開催場所：東京 開催日：令和5年11月（予定）

(4) 全国開拓代表者大会

開拓営農に取り組んでいる開拓者の資質向上と相互の連携強化を図るため、全国開拓代表者大会を全国開拓青年・女性研修会の開催に併せて全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共催により実施し

ます。

なお、参加者の募集は、会員及び開拓情報を通じて行うこととします。

開催場所：東京　開催日：令和5年11月（予定）

## 2 開拓情報事業

開拓農家及び開拓組織の相互の連携維持・強化を図り開拓営農のより一層の振興を図るため、全日本開拓者連盟及び全国開拓農業協同組合連合会との共同編集により「開拓情報」を毎月定期的に発行します。

発行に当たっては、国際情勢、農政の動き、農畜産業の技術及び経営に関する情報や優れた経営を展開している開拓農家、開拓地の紹介及び中央・地方の組織の活動状況の紹介等幅広い情報を提供するなど紙面の充実に努めます。

なお、購読を希望する者に対しては無償で提供するとともに、協会HPにも掲載します。

## 3 開拓営農振興事業

開拓者の農業経営の発展と開拓営農の一層の推進及び国民生活に不可欠な食料の安定供給のためには、開拓営農に取り組んでいる開拓者の農業経営の持続的発展・強化を図ることが重要であることから、次により事業を実施します。

### (1) 開拓関係諸行事

当協会が示す開拓関係諸行事事業の中から、会員が選定して実施する開拓営農支援対策、開拓営農推進対策及び開拓営農支援強化対策（新設）に対して助成します。

### (2) ブロック開拓関係諸行事

当協会が示すブロック開拓関係諸行事事業の中から、ブロック協議会が選定して実施する研修会事業及び先進地視察事業等に対して助成します。

### (3) 表彰

開拓者が参加する共進会、品評会等において優秀な成績を収めた者に対して、主催者からの申請により当協会会長の表彰状のほか副賞を贈呈します。

#### 4 調査・研究事業

戦後開拓について広く国民の理解を得るため、次により資料の収集・整理を行い情報の提供を行います。

##### (1) 戦後開拓に関する資料の一般公開

戦後の幾多の苦難を克服し、輝かしい成果を上げるに至った開拓農家及び開拓組織の歩みに関する刊行物や資料を収集、整理・保管し、戦後開拓・開拓営農に対する理解を深めるための資料として一般に公開します。

また、会員の協力を得て、開拓の歴史、開拓の精神を記録する開拓記念碑の調査を行います。

##### (2) 開拓農家の概要の発行

原則として5年に一度の事業であるため、今年度は実施の予定はありません。

# 参考－事業体系図

